

中長期目標の項目	評価の視点	関連する指標
IV. 宇宙航空政策の目標達成を支えるための重要事項		
1. 横断的事項		
1.1. 国際協力・海外展開の推進及び調査分析	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略的な国際協力により効率的・効果的な事業の推進が図られているか。 ・国際協力により、相手国の社会基盤としての宇宙利用の定着に貢献する取組が進められているか。 ・宇宙活動に関する法的基盤形成に貢献する取組が進められたか。 ・国の政策立案や JAXA の事業の企画立案に資する調査分析の取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・役員級の会合を踏まえた国際協力案件の創出の状況（例：MOU 締結等新たな協力の立ち上げ件数等） ・国際協力の推進を通じた宇宙利用の相手国の社会基盤としての定着に貢献するための活動状況 ・宇宙活動に関する法的基盤形成に貢献する取組状況 ・国の政策立案に資する情報の提供状況 ・調査情報提供 HP の利用頻度（例：アクセス回数、検索回数等）
1.2. 国民の理解増進と次世代を担う人材育成への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・国民と社会への説明責任を果たすとともに、一層の理解を増進する取組が進められているか。 ・未来社会を切り拓く人材育成に幅広く貢献する取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動の取組状況 ・教育支援活動の取組状況 ・幅広い学習ニーズに応じた取組の状況 ・連携（協定締結拠点、共催や協力、共同研究等の各種団体等）の構築状況
1.3. プロジェクトマネジメント及び安全・信頼性の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の安全・確実な遂行と成果の最大化、更には国際競争力の向上に貢献する取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトマネジメント能力の維持・向上の取組状況 ・プロジェクトの実施状況の客観的評価及びプロジェクト評価結果の活用状況 ・プロジェクトの計画段階から準備段階における初期的な検討や試行的な研究開発の活動状況 ・ミッションの喪失が生じた場合の原因究明と再発防止策の検討及び実施状況 ・安全・信頼性の維持・向上に関する取組状況
1.4. 情報システムの活用と情報セキュリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・事務的な業務の効率化、更には労働環境の改善に資する情報システムの活用の取組が進められているか。 ・JAXA が保有するデータ等を外部と共有するための情報システムの活用等の取組が進められているか。 ・安定的な業務運営に貢献する情報セキュリティ確保の取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・JAXA 内で共通的に利用する情報システムの整備・運用の状況 ・JAXA が保有するデータ等を外部と共有するための情報システム基盤の整備・運用の状況 ・重大な情報セキュリティインシデントの発生防止、宇宙機の運用に不可欠な情報システムに対する対策強化の取組状況

評価の視点及び関連する指標 更新日：平成 29 年 12 月 8 日

1.5. 施設及び設備に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備の計画的な更新・整備と維持運用により、JAXA 事業の円滑かつ効果的な推進に貢献する取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・JAXA 内で共通的に利用する施設・設備の確実な整備・維持運用の状況 ・JAXA 内で共通的に利用する施設・設備に関する重大事故や大規模災害に備えた老朽化対策・リスク縮減対策の状況（例：重大事故の有無、顕在化する前に処置を行ったリスクの数、耐震化の進捗状況等） ・施設・設備の改善等への取組状況
2. 情報収集衛星に係る政府からの受託		
2. 情報収集衛星に係る政府からの受託	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集衛星に関する受託を受けた場合には、着実に業務が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な体制の確立を含めた受託業務の実施状況
3. 法人共通		
3.1. 内部統制	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長によるリーダーシップの下、事業活動を推進するにあたり、法令等を順守しつつ合理的かつ効率的に業務を行うための取組が進められているか。 ・研究不正対策について不正を未然に防止する効果的な取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内部統制の点検状況及び必要に応じた見直し状況 ・研究不正対策の状況
3.2. 人事に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に対し技術で新しい価値を創造する組織を目指し、取組が進められているか。 ・労働環境の維持・向上に資する取組が進められているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人事に関する計画の策定及び進捗状況 ・民間事業者等との人材交流を含めた人員配置、人材育成等の状況 ・労働環境の状況 ・女性を含む多様な人材の活躍推進状況
V. 業務運営の改善・効率化に関する事項		
V. 業務運営の改善・効率化に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・社会を技術で先導し新たな価値の創出に向けた体制の整備が進められているか。 ・調達に関して、「独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について」（平成 27 年 5 月 25 日総務大臣決定）に基づく取組及び国際競争力向上に資する取組が進められているか。 ・政府の方針に従い、人件費の適正化及び適正な給与水準の維持を図っているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織体制の整備状況 ・調達等合理化計画に基づく取組状況 ・給与水準の検証結果等の公表状況 ・国際競争力向上に資する調達に関する取組状況

評価の視点及び関連する指標 更新日：平成 29 年 12 月 8 日

VI. 財務内容の改善に関する事項	
VI. 財務内容の改善に関する事項	<ul style="list-style-type: none">・「独立行政法人会計基準」等を踏まえた適切な財務内容の実現や財務情報の公開に係る取組が進められているか。・新たな事業の創出及び成果の社会還元を効率的に進めていくための取組が図られているか。 <ul style="list-style-type: none">・財務情報の開示状況・自己収入の増加を促進する取組の状況